

行政事務

相双保健福祉事務所 総務企画部
令和6年度採用

私は

考えること
が好き!

わたしを表すKEYWORD

挑戦

半年に1個新しいことに挑戦するという目標の下、アトラクション施設内でのクライミングに挑戦し、10mのタワーを登り切りました。腕や足の使い方を考えながら登り切った際の達成感は感慨深かったです。

知識欲

幼い頃から知識を増やすことが好きで、旅行先では、図書館や科学館等が近くにないか探してしまいます。直近では、憧れの国立科学博物館を訪れることができ、充実した時間を過ごすことができました。

協調性

家が好き

運



人との出会いが自分の可能性を広げる

私は総務企画課に所属し、民生委員・児童委員の選任事務や保健師・栄養士等の所内情報交換会の開催に関する事務等を担当しています。自分一人で行う業務のほか、所内での調整等を通して、他の職員と関わる機会が多い部署であるため、日々、多くの人に支えられていることを実感しながら働いています。



県職員を目指した理由

進学を機に、福島県に住み続けたいという気持ちが芽生えたことがきっかけです。

「会津地方」「中通り」「浜通り」で異なる魅力を持つ福島県の良さを県内外に伝え、県民の皆様の豊かな生活と県の発展につなげていきたいと考え、志望しました。

職場の雰囲気について

落ち着いていて過ごしやすい雰囲気の職場です。日々の業務で生じた疑問についても優しく丁寧に答えてくださるため、理解と納得の下で、仕事を行うことができます。時折、お菓子を持ち寄ることもあり、元気をチャージしながら業務に励んでいます。

とある一日のスケジュール

- 8:30 メール・スケジュールの確認
帳票印刷
- 8:45 打ち合わせに使う資料の準備
- 9:30 所内情報交換会の打ち合わせ
- 11:00 所内の庶務
- 12:00 昼休み
- 13:00 所内情報交換会の開催準備
- 14:00 民生委員・児童委員の報償費支払い事務
- 15:00 所内の庶務
- 15:30 社会福祉法人の監査に関する書類作成
- 17:10 明日の業務の確認
- 17:15 終業



仕事の覚え方

業務の中で分からないことがある場合、まずは自分で調べたうえで、周りの先輩方に質問や相談をするようにしています。また、適宜、根拠資料やメモ等を確認しながら業務を進めることで記憶の定着を図っています。

この1年間で印象に残った経験

医学生を対象とした地域医療体験研修において、学生たちの引率を行ったことです。参加した学生からは、2泊3日の研修を通して地域医療の現状を学んだことで、地域医療に関わりたい、貢献したいとの声を聞くことができました。私自身も様々な医療関連施設等を訪れたことにより、相双地域で働いていくうえでの見識を広げることができ、有意義な経験となりました。



福島県職員として実現したいこと、目標としていること

県民の皆様信頼される県職員になることが目標です。そのためにも、常に学び続ける姿勢をもちながら、様々な業務を通して福島県のことについて知っていくことで、信頼を得るための基盤を作っていきたいと考えています。また、その中で出来た縁を大切に、豊かな関係性を育んでいくことで、人として、そして県職員として成長していきたいです。